

広報



人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

10

Vol.157

平成30年(2018)

Sayo Town Public Relations



職人さんの技を体験

8月22日にひまわりドームとセンターひまわりで、町商工会青年部が「トライアルキッズ」を開催。「木工」ブースでは、ドライバーの使いかたを教わりながら本棚を作りました。(関連記事 11 ページ)

特集 ● 佐用で働く

人が支える 古里の仕事

佐用には仕事がないから——。そう言って、古里を後にする若者がいます。一方、町内の事業所からは、人が足りないとの声が聞こえてきます。佐用町にある、小売業、建設業、飲食業などのさまざまな企業が持つ技術や知識は、工夫と経験が積み上げられたかけがえのないもの。まちには私たちの暮らしを支える、多くの「仕事」があります。昔も今も、時には歯をくいしばり、時には笑顔で、仲間と懸命に働く人。一人ひとりが、古里を支える大切な力です。今月号では、働く場という切り口で、佐用町の魅力にせまります。



働く人の笑顔で描く佐用町の形

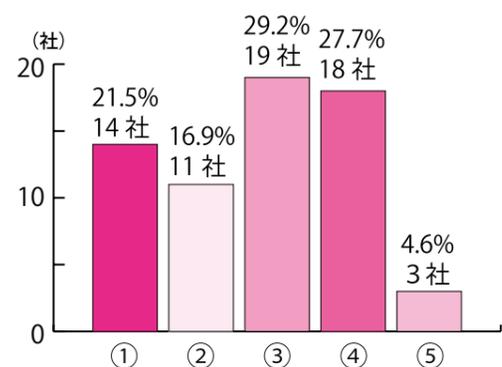
【写真】ふるさとの景色と暮らしを守るため、働く人（乙大木谷の棚田での稲刈りのようす）



町内企業の約7割で従業員が不足

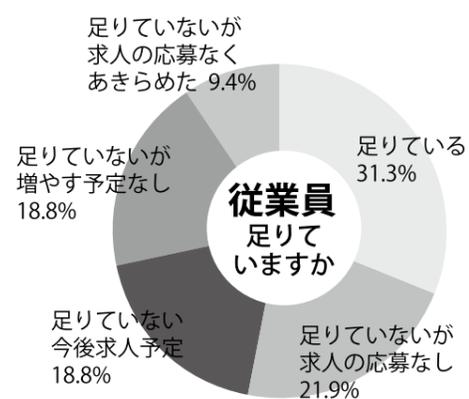
町商工会の全会員事業所を対象に、選択方式によるアンケートを実施（平成30年7月）。32社から回答。

Q. 求める人材（複数回答）



- ① 中学、高校を卒業した地元人材
- ② 大学、専門学校などを卒業した地元人材
- ③ 町外で就職し、ある程度経験を積んだ地元人材
- ④ 学歴に関わらず、専門技術を持った地元人材
- ⑤ 町外の人材

Q. 従業員は足りていますか

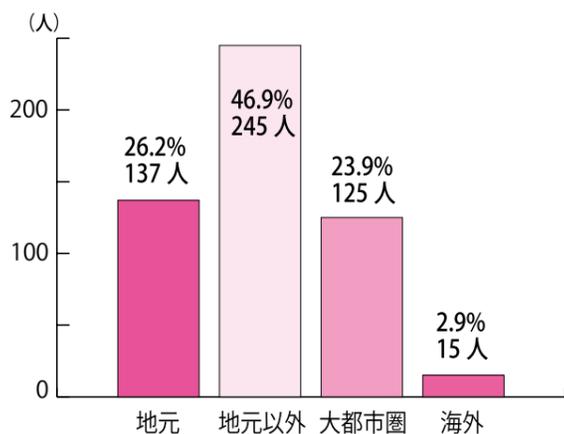


→ 佐用の人材がほしい！

高校生の4人に3人が将来「地元以外」で働きたい

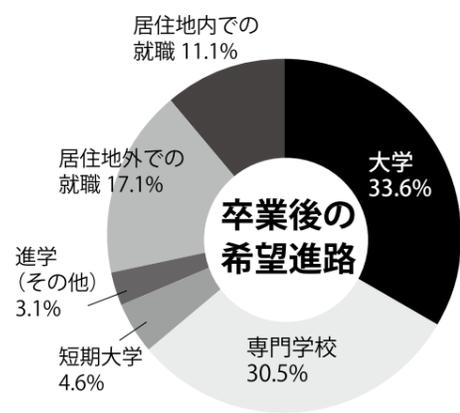
県立佐用高校の全生徒を対象に、選択方式によるアンケートを実施（平成30年7月）。383人から回答。

Q. 高校卒業後の進路に関わらず将来、働きたい場所（複数回答）



※設問では、「地元」を自分が住む自治体内としている

Q. 高校卒業後の進路希望または予定



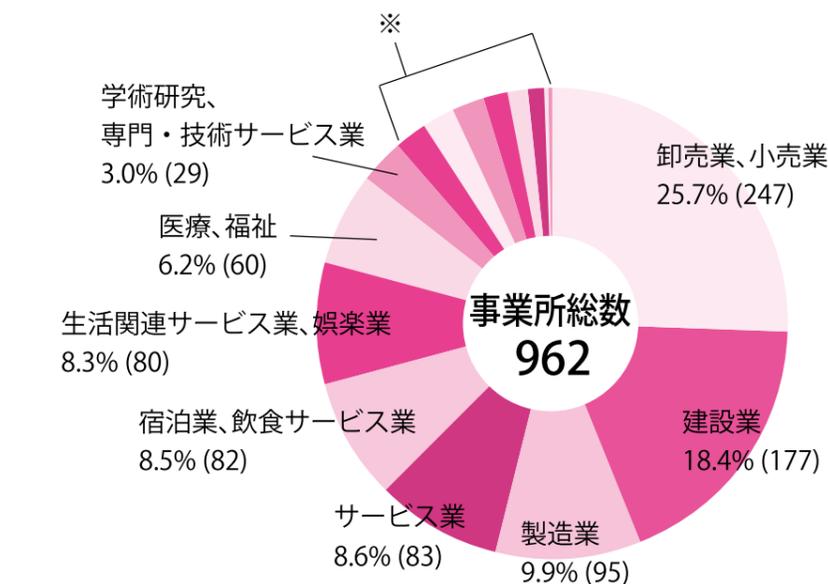
→ 将来は地元以外で働きたい！

※パーセンテージは小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100とならない場合があります

これから働く高校生と町内の企業にききました

町内事業所の事業別割合と事業所数

[平成26年 経済センサス 基礎調査]



- ※
- 教育、学習支援業 2.4% (23)
 - 運輸業、郵便業 2.2% (21)
 - 複合サービス業 2.1% (20)
 - 金融業、保険業 1.9% (18)
 - 農業、林業 1.2% (12)
 - 不動産業、物品賃貸業 1.1% (11)
 - 情報通信業 0.3% (3)
 - 電気・ガス・熱供給・水道業 0.1% (1)

現場と高校生の意識にへだたり

国が5年ごとに行う統計調査「経済センサス」(平成26年)によると、町内事業所数は1000近くあることが分かります。グラフのとおり、小売業、建設業、製造業などのさまざまな業種の仕事があり、町民の暮らしを支えています。

このほど、町内の求人状況と、高校生の働くことへの意識について、それぞれアンケート調査を行いました。結果は5ページのとおりです。

アンケートからは、

① 町内企業の7割が従業員不足であること

② 将来、地元で働きたいと思っている高校生は4人に1人しかいないことがわかります。

「佐用には仕事がない」わけではありません。しかし、地元での就職という選択肢が選ばれないのはなぜでしょうか。もしかすると、これから働く若者も、子どもたちに職業観を話す大人も、佐用の企業をよく知らないだけなのかもしれません。改めて、佐用の「働く」の一例を、紹介します。

働く場所の意識にギャップ

人口減少社会に突入した今、労働市場は大きく変化しつつあります。この中で、さまざまな変化の一つ、「人手不足」に着目しました。全国的なこの傾向は、佐用町も例外ではありません。生産年齢人口(15〜64歳)の最も若い世代である高校生の意識と対比し、現状を探ります。



全国に誇れる佐用の技

町内には、優れた技術や知識をもつ企業がたくさんあります。その中で佐用町に拠点を置き、全国で事業展開する企業から、佐用で働くことについてきました。

人の手が生み出す 自慢の海苔

高見淑子さん [光海株式会社 (大酒)]



加工を行う工場を目をこらす、代表取締役社長の高見淑子さん

大手にできない個性

工場に漂う海の香り。海苔の味付け加工を行う企業が、町内にあります。先代の技術を引き継ぎ、平成5年に設立しました。

大手メーカーと同じものを作っても、価格競争に飲み込まれるだけ。ならば、小規模と手作業の良さを生かそうと、高品質ながら大手流通に乗らない海苔を原料に求めました。縁あって18年前に出会った韓国海苔の製法と合わせた韓国風味付け海苔は、今や一番の人気商品。大手通販サイトでも扱われています。

インターネットと物流が距離をなくす

「佐用でも不便はありません」と、代表取締役社長の高見淑子さん(大酒)。「お得意様がネットで商品を紹介してくださる。物流会社が全国に配送してくださる。いい時代になりました」とほほえみます。

地域の人材に感謝

「この辺りは人柄がいい。近隣のいい人が働いてくれ、新しい人も先輩を見て育つ。『企業は人』です。社員のおかげで商品が生まれます」と、高見さん。笑顔が飛び交う職場で、加工に励みます。



13人の従業員が生産にあっています



平成26年には水産庁長官賞を受賞



会社独自の工法を紹介する模型の前ではほえむ、代表取締役の横山弘介さん

卓越した基礎工事技術

町内の5か所に整然と積み上げられた大きな鋼材。佐用ではなじみのある景色です。これらは全国で橋梁、ダム、高速道路などインフラの基礎工事に使われています。会社は、昭和41年に従業員5人で創業。50年余りを経て300人を超えるまでに成長しました。

会社独自の工法のうち1つは、国が推奨する工法の中でも最上位とされる、国土交通省推奨技術に選定。工事にかかる作業員や建設機械、資材は、町内と隣の美作市から全国に送り出されています。

実績を支える「家族」

「社員は家族」。代表取締役の横山弘介さん(山平)はこう言います。工事は、全国の現場で社員一人ひとりの力が結集し

安らぐ古里で

「出張からの帰り、佐用坂を越えると、帰ってきたなあという感じがして、安らぐんです。佐用の人間だからでしょう。かとはほえむ横山さん。『本社を都市部に置かないかと言われますが、佐用には社員もその家族もいる。移す気はありません』と話します。

「佐用の人はまじめでこつこつ、正直な人が多い。社員にもそんな人が多いし、彼らのおかげで会社が成長できた」と感謝する横山さん。「これからも社員と、我々にしかできない仕事に取り組み」と話す目は責任感と誇りに満ちていました。



整然と積み上げられた直径1.2mの鋼管



メンテナンス、実験、研修を町内で行う(久崎工場)



古里で起業した若者の挑戦

町内で挑戦する若者。発達したインターネットやコンピュータと、地域資源や技術を活用した起業の事例を紹介します。

交流から生まれる 化学反応を起業に

谷口悠一さん [コバコ株式会社 (駅前)]



訪れた人の起業相談に応じる谷口悠一さん



商品を手にほほえむメンバーの井口真吾さん(右)と竹田拓朗さん

まきストーブと廃材肥料 山を生かして利益を生む

井口真吾さん、竹田拓朗さん
「長谷地域づくり協議会」



地域で出た竹などの廃材が肥料の材料



月に1度、メンバー宅でミーティング



新商品の一つ、けん引トレーラー



佐用駅前の空き物件を活用



都市部からの企業合宿のようす

つながりが生む事業に期待

「コワーキング」。1か所で、いろんな職種の人が働く場所の呼び名です。その目的は、人の縁がちながることで、新しい事業が生まれること。代表取締役の谷口悠一さん(大坪)は昨年大阪からUターンし、弟や友人と、このスペースを佐用で初めて開業しました。「駅前で宿泊もできることで、都市部からも気軽に来てもらい、佐用の人とつながりたい」と、「泊まれるコワーキング」を展開。交流から化学反応が起こることに、期待を寄せます。

やりたいことの実現を支援

公認会計士や税理士の資格を生かした起業支援にも取り組む谷口さん。「ビジネスは、コスト面などで地方のほうが有利な点もある。佐用で人生の目標に向かってがんばる人を応援したい」と、意欲を燃やしています。

利益を長谷に還元する仕組みを作る

持ち運べるまきストーブ、廃材を活用した肥料。いずれも山にある資源の活用に着目した商品です。平成27年に発足した長谷地域づくり協議会「バンブーマウス事業部」が開発しました。中心メンバーは、井口真吾さん(口長谷)と竹田拓朗さん(口長谷)。30代の2人が「10年後を考えたとき、少子高齢化、過疎化が進む長谷地区から、地域事業の成功事例ができれば。経営感覚を持つて利益を生み、自立した地域をめざしたい」と発起しました。

資源と技術は長谷で

開発の軸は「地域の資源や技術を生かすこと」。2人は私費を投じて開発、改良を繰り返しています。背中を後押しするのは、60代メンバーの4人。「わしら世代が、若い世代の将来に責任を持つたんと」と、作業を担います。ストーブは近畿大学の目に留まり、共同研究を行うまでに。熱発生を利用した発電機とのセットは、ヨルダンの難民キャンプで活用されることが決定しました。「ようやく土台ができてきた感じ。わくわくしている」。メンバーが一つになって、前に進んでいます。

働く人や企業はまちの力で
す。町民の暮らしを支える、なくてはならない力。支える人材がいなくては技術や知識は絶えてしまいます。町に企業や商店があることで、経済が動き、雇用が生まれ、活性化につながります。

5 ページのアンケート結果からは仕事と職場の不一致があることが伺えます。そんな中、情報通信技術の発達により、町内でも多様な企業や働き方が生まれています。若者がふるさとを想い新たな取り組みに挑戦していることは、大変ありがたいことです。また、生まれ育ったふるさと佐用で暮らし、近隣の職場に通っている人もいます。

町内にある事業所のほとんどは中小企業です。地域経済の中心を担う中小企業を支援することで、まちを活性化させ、雇用の場を増やしていきたいと考えています。

暮らしを支える力を守るため、町と商工会などが連携し、今ある企業や町民の創業を支援していきます。



佐用町長 庵谷典章

問 商工観光課 商工振興室
☎ 82-0670

👉 将来働く子どもたちへ

トライアルキッズ

町内の小学生向けに、職業体験「トライアルキッズ」を、町商工会青年部が主催し、毎年夏休みに開催しています。子どもたちに楽しんでもらいながら、仕事を体験してもらうイベントです。

子どもたちにいろんな職業のことを伝えていけたらと思っています。この体験が、将来の就業にもつながれば嬉しいです。



町商工会 青年部長
川田嘉男さん（栄町）

Pick up 仕事への第一歩

**小学生のしごとたいけん
「トライアルキッズ」開催**



「病院」ブースでは車いすの乗り方も教わりました



「花屋」ブースではこけ玉づくりを体験しました

小学生の仕事体験「トライアルキッズ」を、町商工会青年部が8月22日(土)に南光生きがいドームとセンターひまわりで開催しました。今年で5回目となるイベントです。部員などによる14の体験ブースで、町内の小学4年生から6年生88人が、希望する職種を体験しました。

「病院」のブースでは、松葉づえの突き方などを体験しました。廣利心海さん(東本郷)は、「難しかったけどこつがわかった。将来は、リハビリの仕事に就きたいです」と目を輝かせていました。



カフェ エヌ
[CAFE N827 (円光寺)]

夢だった自分のカフェを持たたのは、補助金と、それをいただくに際して、商業アドバイザーの経営指導を受けられたおかげ。経営は難しいところもあるけど、お店はやっていて楽しいですね。楽しむことは大切なことと思ってます。

佐用の主婦のかたの中には、すごい技術を持っている人が何人もおられるので、ぜひそれを生かしてほしいと思います。

補助金の概要

- 対象者 ① 町内で創業・第二創業をする人(町民または本店所在地が町内にある法人) ② 町外の個人・法人が、町内に移住・移転し、開業するもの
- 対象業種 建設、製造、卸小売、飲食、サービス業など
- 対象経費 店舗事務所等賃借料、工事費、備品費、広告宣伝費など
- 補助金額 対象経費に3分の1を乗じた額(上限・1年目150万円、2年目50万円)

問 町商工会
☎ 82-2218



町内定住就職奨励金を利用した上山奈々さん(下徳久上)

町内の医院に勤めています。知識のなかった仕事でしたが、職場の雰囲気が良く、先輩がたが優しく教えてくれます。お年寄りの患者さんと話すのが楽しいですね。

仕事以外では、子どもの頃お世話になった少女バレーボールクラブで子どもたちにバレーを教えています。仕事に通うのも近いし、佐用は平和だし、山も川も静かで好きです。これからも佐用にいたいですね。

奨励金の概要

- 対象者 次のすべてを満たす人
- ① 町に住民登録がある人
- ② 中学校、高等学校、大学などを平成30年3月に卒業し、6か月以内に就職した人
- ③ 就職後6か月が経過した人
- 申請期間 就職6か月経過後、3か月以内
- 申請方法 必要書類 ①住民票の写し ②就労証明書 ③卒業証明書または卒業証書の写しをそろえて、次へ持参か郵送してください。

問 商工観光課 商工振興室
☎ 82-0670

働く人や企業は、まちの力。町は、佐用で働く若者を、制度で応援します。企業も、働く仲間を待っています。

佐用の「働く」を応援します

全国に挑む

—キラリ輝く佐用のアスリート

予選を勝ち上がり、全国大会への切符を手にした佐用のアスリートを紹介します。



●バスケットボール **船曳音羽さん** (大願寺出身)

8月22日から25日に山口市で開催された全国中学校バスケットボール大会に、近畿代表チームである朝来市立梁瀬中学校のメンバーとして出場。3位に輝きました。

試合では、フォワードとして4試合中3試合に出場。初めての中学総体に、「自分より身長の高い選手とも戦えることを実感した。いい経験になりました」と手応えをつかんだ様子。毎日練習に励む成果が出せたと胸を張りました。2年生の船曳さんは「また全国大会に行きたい。行けます」と、力強く話していました。

●剣道 **片山新男さん** (皆田)

11月3日から5日に富山県砺波市で開催される、ねんりんピック富山2018 剣道交流大会に、兵庫県代表チームの副将として出場します。

予選となる県の選考会では、65歳以上70歳未満の部で優勝しました。「仲間と先生に恵まれたおかげ」と、約40年、練習を続けています。全国大会への出場は「1回挑戦してみよう、くらいだった。まさかで驚いている」と苦笑い。「自信はないけど、ばたばたしても仕方ない。自分のスタイルで勝負してきます」と、得意技の「面」を武器に臨みます。



●ソフトボール **尾崎貴之さん** (上三河)

6月10、17日に行われた第34回兵庫県壮年ソフトボール大会(出場資格40歳以上)に「兵庫山崎SC」の2番センターで出場。優勝し、日本スポーツマスターズへの出場権を手に入れました。大会は9月15日から北海道で開催予定でしたが、北海道胆振東部地震の影響により中止となりました。

チームの平均年齢は53歳。週に1回、宍粟市で練習を重ねています。中止には肩を落としましたが、尾崎さんは「来年の全国大会は岐阜県。『岐阜をめざそう』を合言葉に切り替えました。がんばります」と決意を新たにしていました。



学校等跡地施設を地域で活用

校舎を助け合いの拠点に

閉校していた旧幕山小学校に、9月1日、幕山地域の住民が運営する地域拠点「やまのいえ幕山」が設立されました。



「やまのいえ幕山」の看板を掲げた校舎1階を見学する来場者

旧幕山小学校跡地で9月1日、「やまのいえ幕山」設立記念式典が行われました。

校舎の1階を改装し、「やまのいえ幕山」と命名。地域住民による同名の会が運営します。会員は15人で、地元食材を使った食堂や居酒屋、特産品・日用品販売、墓の清掃などの8つの事業に取り組みます。

幕山地域づくり協議会では、平成25年から校舎の活用方法を検討。27年3月の小学校閉校後、28年度には「やまのいえ幕山」が発足。住民にアンケートを取って地域課題を洗い出し、事業運営の検討を重ねてきました。

会長の竹花正之さん(福吉)は、事業について「地域の困りごとや、あったらいいなと思ったことを、地域の助け合いとして取り組む」と説明。「顔見知りの私たちがやることで、安心して利用してほしい。もうけは出ないだろうけど、取り組む仲間が増え、地域の『共助』の気持ちにもつながれば嬉しいです」とほほえんでいました。

問 **やまのいえ幕山**
☎ 87・8260

Pick up 大雨のため中止 第33回郡陸上競技大会

9月8日に県立佐用高校グラウンドで開催された第33回郡陸上競技大会は、大雨のため中止となりました。

中止前に行われた競技は、参考記録となります。

【小学生女子の部】

種目	1位		
	記録	氏名	所属
4年800m	3'15"9	西田実沙紀	上月小
5年800m	3'08"9	神原千咲子	上月小
4年ソフトボール投	27m23	岡田百合愛	利神小

【小学生男子の部】

種目	1位		
	記録	氏名	所属
4年800m	3'15"4	横山朋生	上月小
5年800m	2'49"9	村中孝太朗	三日月小
4年ソフトボール投	34m43	山田零士	佐用小

問 生涯学習課 生涯学習振興室 ☎ 82-3336



自宅玄関の前に立つ福田寛治さん

福田寛治さん（櫛田）は明治43年12月生まれの107歳。町の最高齢、西播磨の男性最高齢です。家族のサポートを受けながら自宅で生活している福田さんに、元気で長生きの秘訣を聴きました。

「横着しない、無理しない」

西播磨の男性最高齢107歳
元気の秘けつ

- 若いときには何をしていましたか？
久崎に造り酒屋があつて、尋常高等小学校卒業後はそこに勤めていました。昭と13年に自宅で酒の小売店を始めました。創業して80年になります。昔は自転車や車で配達していました。三日月や上郡に、自転車で行ったこともあります。よく働きました。
- 戦争に再々引つ張り出されました。下の子が10か月の時に戦争に行き、約6年、シベリアに抑留されていました。皆、うまいものも食べられず、えらい目に遭いました。
- 今はどんな生活をしていますか？
週に4回、久崎のデイサービスに行き、週に1回、訪問看護を受けています。杖でも歩けますが、外では手押し車を押しています。
- よく寝て、ごはんは食べたいときに食べ、食べたくないときは食べません。そのせいか、お腹は元気でです。
- 100歳くらいまでは、野菜づくりを趣味で楽しんでいました。
- 耳が遠いので、メモでやり取りします。忘れることもありますが、見ると思い出します。
- ふだん食べるものは？
肉と魚、緑黄色野菜を食べます。うなぎと、自家製の梅干しを毎日食べています。酢の物が好きです。
- 楽しい思い出は？
2人の子どもが生まれた時です。
- 元気で長生きの秘けつは？
よく寝て、よく食べて、よく動くこと。言ったこと、したことは気にしない。横着しないし、無理もしません。

町内の最高齢者と最高齢夫婦（9月17日現在）

最高齢者（上位3人）

- ① 福田寛治さん（櫛田） 107歳
- ② 豊福豊子さん（中上月） 106歳
- ③ 溝端イチさん（多賀） 104歳

最高齢夫婦（上位3組）

- ① 中嶋静雄さん（奥海） 101歳
まさ子さん 96歳
- ② 山本正雄さん（安川） 99歳
ヒサ子さん 96歳
- ③ 三枝 勇さん（上町） 94歳
郷子さん 93歳



「当たり鉦」の軽やかで愉快的な三重奏に、みんな笑顔



次々と顔が変わる「変面」に観客もびっくり



数々の昭和歌謡に聴き入りました



和太鼓の迫力ある演奏に拍手がっさいが送られました

Monthly Pick up
今月の注目

3

町敬老会を開催 笑顔で 長寿を祝う

町は9月15日と16日に、さよう文化情報センターで、2年に一度の町敬老会を開催しました。

平成結びの年の敬老会には、町内から75歳以上の高齢者約1600人が参

加。式典では庵途典章町長が「次の新しい年号の時代にも、ますます壮健で活躍ください」とあいさつしました。式典後は、歌や中国伝統芸能、和太鼓の芸能観劇を楽しみました。

町内の75歳以上人口
（9月17日現在）

- 75歳以上 3871人
（男 1412人
女 2459人）
- うち、100歳以上 21人（男2人、女19人）



応援団の声援を受け、力のこもったスイング

ソフトボールで親睦を深める

「町ミニソフトボール大会」が開催

町体育協会は「町ミニソフトボール大会」を、9月2日に南光スポーツ公園で開催しました。

自治会や企業など11チーム174人が参加。3つのリーグに分かれて笑い声の絶えない熱戦を繰り広げ、交流を深めました。

5年ぶりの参加チーム「西とくさひまわり」がリーグ優勝。自ら自治会内で声をかけて参加者を集めたというキャプテンの柏原敏彦さん（西徳久）は、「めちゃくちゃ楽しかった」と笑顔。メンバーや応援団と優勝を喜んでいました。



子どもから大人までAEDの使い方を学びました

地域全体で「自助」を高める

「徳久地域防災訓練」が開催

徳久地域づくり協議会は、8月19日に南光生きがいドームで「徳久地域防災訓練」を開催。約140人が参加しました。

参加者は、防災無線放送を聴き、避難所に避難する想定で集合。佐用消防署員の指導で、地震体験、煙体験やAEDの取り扱い訓練に取り組みました。訓練の最後には防災ヘリコプターの見学も行われました。

同協議会会長の筏康記さんは「物資と気持ちの備えを培い、非常時にはあわてない心構えを養ってほしい」とあいさつ。参加者は真剣なようすで耳を傾けていました。



オリジナルの模様染まった紙を大切に切り取る児童

伝統的工芸品を楽しく活用

「夏休み子ども体験」が開催

三河地域づくり協議会 子育て文化部会は8月20日、皆田和紙保存会会員を講師に招き、三河小学校で「夏休み子ども体験」を開催。同小児童と三河保育園園児ら約60人が、皆田和紙でうちわを作りました。

昨年につき2回目の開催。和紙を小さく折り、染料に浸して染める「折り染め」と呼ばれる方法で、思い思いの色をつけていきました。春名巧晴さん（船越）は、作品を「上出来。茶色がきれいに出了。うちわの裏には夏休みの家族旅行で泊まったホテルの絵を描いたよ」と満足そうでした。

メダリストから技術を教わる

「平野早矢香卓球教室」を開催

町は、ロンドンオリンピック団体戦銀メダリストの平野早矢香さんを招き、8月22日に上月体育館で卓球教室を開催。町内外の小中高生やそのコーチなど100人余りが参加し、技術指導に耳を傾けました。

実践練習では、1人ひとりに改善点を熱心に指導。「すぐにできるようなにはならないけど、練習を続けられるときが来る」と経験談を話しました。レシーブの指導を受けた佐用中学校卓球部の飯島凜生さんは「緊張したけど、上手くできるようになった。うれしい」と手応えを感じていました。



サーブの使い分けについて指導する平野早矢香さん（手前）

皆が災害に対応できる力を

「中安地域防災力強化訓練」が開催

中安地域づくり協議会は、9月9日に「中安地域防災力強化訓練」を開催。降雨の中、120人が参加しました。

指定避難所の中安体育館に避難する設定で集合。佐用消防署員の指導で、応急担架を作る訓練、AED、心肺蘇生法などを体験しました。また、消防団員の指導により、子どもや女性、高齢者などが、消防ホースと筒先の連結を教わりました。家族で訓練に参加した大谷彩桜さん（米田）は「筒先は重かった。実際の火事ではできるか不安だけど、がんばります」と話していました。



筒先の付け外しを、子どもから高齢者まで体験しました

夏のサンタさんに会えたよ

子育て交流会「サマーサンタ」を開催

ママプラザは8月26日、「サマーサンタ」をさよう子育て支援センターで開催。約40家族の121人が、ゲームやクイズを楽しんだり、子育てグッズの物々交換をしたりしながら、親子や友人の交流を深めました。最後にはサンタクロースも登場し、子どもたちにプレゼントを配りました。

家族で訪れ、「かぼちゃの重さ当てクイズ」に挑戦した花尾心愛ちゃん（上長尾）は、「サンタさんに会えてうれしかった。かぼちゃは重たくなかったよ」と、笑顔で胸を張りました。



サンタクロースからプレゼントをもらった親子

音楽

ライブ&トーク 聴かせます♪ 笑わせます!
まどか
「円広志コンサート 2018 in SAYO」

- 日時 12月15日㊥
開演 午後5時 (開場 午後4時30分)
- 場所 さよう文化情報センター
- 入場料 一般 2,500円、高校生以下 1,000円
※全席指定、未就学児入場不可
当日 500円増し (前日までに売り切れた場合、当日券の販売はありません)
- チケット発売
[町民先行] (枚数限定) 10月20日㊥ 午前9時から
[一般販売] 10月22日㊥ 午前9時から
※いずれも1人につき購入枚数6枚まで
- 販売窓口 さよう文化情報センター



学びの泉

人権、スポーツの結果 (町体協把握分)、
イベント開催などの情報をお届けします

生涯学習課 生涯学習推進室
☎ 82-3336

文化

みんなでひろげよう文化の輪
「2018 さよう文化祭」



昨年の文化祭のようす

町内で生まれた多彩な芸術が集まる1週間です。
さまざまな作品やステージをお楽しみください。

- 会期・会場
[作品展示] さよう文化情報センター
前期: 11月1日㊥から3日㊥まで
午前9時から午後5時まで
(3日㊥は午後4時まで)
後期: 11月4日㊥から7日㊥まで
午前9時から午後5時まで (4日㊥は午後1時から、7日㊥は午前11時まで)
- [芸能発表] さよう文化情報センター
11月3日㊥ 午前9時30分開演
[SAYO MUSIC & DANCE STAGE]
さよう文化情報センター
11月4日㊥ 午後2時開演
- [芸芸大会] 役場第1庁舎 西館2階 防災会議室
11月2日㊥ 午後1時から (俳句大会、短歌大会)
※詳しくは、10月下旬の新聞折込チラシをご覧ください。

図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

新刊情報



『奇跡のバナナ』
▶著者 田中節三
▶出版 学研プラス

40年以上の研究の末、国産バナナの栽培に成功した著者。それを可能にした技術「凍結解凍覚醒法」や、日本の農業の未来を語る。



『きらいになれない害虫図鑑』
▶著者 有吉立
▶出版 幻冬舎

赤穂市のアース製薬研究所では、約100種類の害虫を飼育している。飼育員が、害虫たちの意外な生態をゆかいなイラストで紹介。



『命を縮める「睡眠負債」を解消する』
▶著者 白川修一郎
▶出版 祥伝社

肥満や認知症を引き起こすという睡眠不足の累積、「睡眠負債」。医学博士が、正しい眠り方を教える。

Library info

☎ 82-0874

開館時間 午前10時~午後6時

図書館からのお知らせ

月曜日、祝日休館 (11/3㊥は開館)

10月、11月の休館日

● 10月 1.2.8.15.22.29.31

● 11月 5.6.12.19.23.26.30

図書館に来てみませんか

図書館は、だれでも無料で利用できる施設です。利用者として登録すると、本を借りたり、予約したりすることができます。

登録できるのは、佐用町に住んでいる人、通勤、通学している人です。登録した人には「利用者カード」を発行しています。図書館カウンターで、申込書に記入し、住所を確認できるもの(運転免許証、マイナンバーカードなど)を提示してください。その場でカードを発行します。

図書館には、約13万冊の本を置いています。きっと、あなたの好きな一冊に出会えますよ。

おはなし会 ※申込不要

■図書館司書

【小さい人 (5歳以上)】

●とき 毎週日曜日 午後2時~2時30分
10月のおはなし「びんぼうこびと」

【大きい人 (小学3年生以上)】

●とき 毎週日曜日 午後2時30分~3時
10月のおはなし「とら猫と和尚さん」

■ボランティア「あそばせ隊」

●とき 毎週土曜日 午後2時~2時30分
●対象 幼児、小学生

※文化の日 (11月3日㊥) は開館します。



健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
10/18 11/1	デイ・ケア（精神障がい者社会復帰訓練事業）	13:30～15:30

健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
10/20	もの忘れ健康相談（要予約）	13:30～17:00

高年介護課 高年介護室 ☎82-2079

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内容	時間
10/16 11/6	エイズ・肝炎相談（要予約） HIV・肝炎ウイルス検査（要予約）	13:00～14:50
11/2	こころのケア相談（要予約）	13:00～15:00

龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5687

赤ちゃんとお母さん

場所：佐用町保健センター

月日	内容	時間
11/12	すてきなママになるための教室	10:00～

11/12	0歳児クラス（2か月～6か月児）	10:30～12:00
	0歳児クラス（7か月～1歳未満児）	10:00～11:30

10/19	ヨチヨチ健康相談（H29.10月生）	13:30～
10/22	4か月児健診（H30.6月生）	13:30～
11/1	すくすく離乳食教室（H30.3月生）	10:00～

場所：さよう子育て支援センター

月日	内容	時間
10/17	1歳6か月児健診（H29.2～29.3月生）	13:00～

健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

※母子健康手帳は、健康福祉課 健康福祉推進室で交付します（予約制）。事前にお問い合わせの上お越しください。

休日救急当直医 10月▶11月中旬

急きよ変更となる場合があります

月日	医療機関名	電話番号
10/7	佐用中央病院	82-2154
10/8	佐用共立病院	82-2321
10/14	長田クリニック	88-1111
10/21	佐用中央病院	82-2154

月日	医療機関名	電話番号
10/28	尾崎病院	77-0221
11/3	佐用共立病院	82-2321
11/4	佐用中央病院	82-2154
11/11	花房内科クリニック	82-2801

column こんにちは保健師です

今月のテーマ

10月10日は「目の愛護デー」 あなたの目は健康ですか



10月10日は目の愛護デーです。毎日使っている目の健康について、考えてみませんか。

不自由なく見えていると思っている人でも知らず知らずのうちに病気になる、病状が進んでからでない、「見えない」と気づかないこともあります。視覚障害の原因疾患の第一位は「緑内障」といわれています。

緑内障は、視神経の障害によって視野（見える範囲）が狭くなる病気です。自覚症状が出たときには視野障害が進行していることもあります。

一度進行すると、視野は改善せず、視力も悪くなり、放置すると失明することもあります。早期発見すれば、進行を抑えたり、遅らせたりすることが出来ます。

40歳以上の日本人の20人に1人は緑内障と推定されていますが、9割が気づいていないと考えられています。40歳を過ぎたら、定期的に眼科の検査を受けましょう。

健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

10月は「ひょうご食育月間」です

毎日の食卓に「プラス1の食育実践」を

今の取り組みに「プラス1」とは、「朝食を充実させる」、「野菜料理をもう1品増やす」、「地元の食材を買って食べる」などです。あなたもできることから始めませんか。



具たくさんみそ汁のある朝食で一日を始めましょう

- ① 朝食には副菜をプラスしよう**
野菜料理や芋料理、野菜たっぷりの汁物などをプラスしましょう。
- ② 主食・主菜・副菜を組み合わせよう**
1日2回は、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を食べましょう。
- ③ 行事食や郷土料理を知り、ひょうごの「食」を味わおう**
地域の旬の食材を食べましょう。
- ④ 食事づくりに参加しよう**
買い物、調理、後片付けに参加しましょう。

健康福祉課 健康福祉推進室 ☎82-0661

menu 栄養士の食育献立メモ



今月の献立

いろんな具材の食感が楽しい 「佐用もち大豆のミートローフ」

具材を型に入れ、オーブンで焼くだけのミートローフ。見た目も豪華に仕上がります。普段の食事にも、おもてなし料理にもぴったりです。

【材料（4人分）】	にんじん	1/4本
佐用もち大豆豆腐	ごぼう	1/6本
150g	うずら卵	6個
合いびき肉	だし汁	1/2カップ
200g	しょうゆ	大さじ1
たまねぎ	ケチャップ	大さじ1
1/2個	酒	大さじ1
サラダ油	みりん	大さじ1
適量	水溶きかたくり粉	
佐用もち大豆（水煮）	塩こしょう	適量
40g	パン粉	大さじ2
塩こしょう		
適量		
パン粉		大さじ1

【作り方】

- たまねぎはみじん切りにして、サラダ油をひいたフライパンでいためる。
- にんじん、ごぼうは棒状に切ってゆで、うずら卵はゆでて殻をむく。



カラー写真は子育て支援サイト「さよっこネット」の食育情報でご覧になれます [さよっこネット](#) 検索

- 合いびき肉と水切りした豆腐を粘りが出るまで混ぜ合わせ、①、Aを加えて混ぜる。
- クッキングシートを敷いた型に、③の約1/3量を詰めて②を並べ、残りの③を詰める。
- 200℃のオーブンで約45分焼き、粗熱がとれたら型から取り出して切り分ける。
- 調味料Bを火にかけ、水溶きかたくり粉でとろみをつけ⑤の上にかける。

一人分栄養価 エネルギー 256kcal
塩分 1.3g



町税や公共料金は納期限内に納めましょう

10月は「STOP 滞納 徴収強化月間」です

monthly information

町税

町税や公共料金は、町の運営に欠かせない財源です。ルールを守り、期限内に納めましょう。

町では、10月を徴収強化月間として、町税や公共料金等の電話や文書による催告、滞納処分の強化などに取り組んでいます。

町税や公共料金などで集めたお金は、町の行政運営に活用しています。これらの収入が減ると、住民サービスや業務の健全な運営ができなくなります。

納税や納付は国民の義務です。私たちの生活基盤を保ち、きちんと納めている人との公平性を保つために、町税や公共料金は納期限までに必ず納めましょう。

納付が遅れると

納期限までに納付されないと、本来の税額に高率な延滞金が加算されます。

督促状や催告書、電話などで催告しても納付されない場合には、預金や給与などの債権、自動車、不動産等財産の差押えなど、滞納処分を実施します。

各税、使用料の担当窓口

取り扱う徴収金	納付、相談窓口	電話番号
町 税	税務課 収納管理室	82-0662
国民健康保険税	住民課 年金・保険室	82-0660
後期高齢者医療保険料	住民課 年金・保険室	82-0660
介護保険料	高年介護課 高年介護室	82-2079
保育料	健康福祉課 健康福祉推進室	82-0661
住宅新築資金等	健康福祉課 健康福祉推進室	82-0661
町営住宅使用料	商工観光課 定住対策室	82-0670
上下水道使用料	上下水道課 管理運営室	82-0481

納付が困難なときは

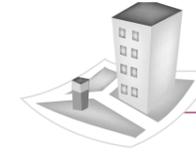
▽災害、失業、病気などで納めることができない
▽一度に納めることができないなどの理由があるときは、納税相談を受け付けています。

一定の要件を満たしている場合には、分割納付や徴収の猶予、延滞金を減免することがあります。

コンビニや口座振替で納付が便利に

町税は、金融機関、コンビニエンスストアのほか、インターネットを利用してクレジットカードでも納めることができます。口座振替にすると、納め忘れもなく便利です。

☎ 税務課 収納管理室 ☎ 82-0662



たつの市・宍粟市・上郡町・佐用町が連携

人と企業を地域に呼び込む

monthly information

自治体連携

たつの市・宍粟市・上郡町・佐用町の2市2町で構成する「播磨科学公園都市定住自立圏」(愛称:「HARIMAX ヴィレッジ」)は、平成28年度から、圏域市町に企業や人を呼び込むしくみ作りに取り組んでいます。



たつの市・宍粟市・上郡町・佐用町の2市2町が連携し、圏域外の企業や人に、移住・定住、企業誘致をめざして、圏域内の地域資源(人、企業、自然、科学、観光など)を紹介しています。

紹介にはイベントやホームページを活用し、圏域内での人や企業との交流を増やすきっかけづくりに取り組んでいます。

「よりあい運動会」参加チーム募集

- 日時 11月18日(日) 午後1時から5時
- 場所 スポニックパークー宮 アリーナ (宍粟市一宮町東市場 1090-3)
- 競技内容 大縄跳び、綱引き、なぞ解きゲームなど [会場司会: 中野耕史さん (Kiss FM KOBE ラジオDJ)]
- チーム編成 1チーム10人程度(企業のほか、友人、仲間など、自由に編成可能。年齢制限なし)
- 参加費 圏域内で構成するチームは無料
- 懇親会 地元食材を使ったバーベキュー(1人2,700円)
- 申し込み メンバー名簿などを作成し、10月22日(日)までに企画防災課に申し込んでください。

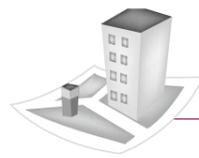
☎ 企画防災課 まちづくり企画室 ☎ 82-0664

Pick up 佐用の魅力を発信

「STAR GATE 2018 ~陰陽師の里 江川フェスティバル~」開催

江川フェスティバル実行委員会は、HARIMAX ヴィレッジの協力を受けて、次のとおりイベントを開催します。

- 開催日 11月10日(土)
 - 場所 JUAVAC ドローンスクール (旧江川小学校)
 - 内容
 - ・昼祭「江川フェスティバル」 午前10時から午後4時まで 5つのブース出展 (飲食、体験、出店、ライブ、癒し)
 - ・夜祭「星空ビストロ è cawa & 新月 de キャンプ」 午後4時から10時まで(宿泊あり) 地元産野菜を使った本格フレンチの屋台、星空観察
- ☎ 企画防災課 まちづくり企画室 ☎ 82-0664



恋さんぽ&古民家カフェ

「美しい秋♡佐用もみじ」で秋の出会い

monthly information

婚活

色 鮮やかに染まる秋の佐用で婚活しませんか。もみじ寺でのもみじ散歩や、人気の古民家カフェでの特製ランチを楽しみながら、新しい出会いを見つけてください。



- **日時** 11月18日⑩
午前10時30分から午後3時30分ごろまで
- **会場** 清林寺、古民家カフェ mOkU × mOkU
- **対象** おおむね25歳から45歳までの独身男女 各15人
※ 男性は佐用町民を優先します
- **内容** もみじ散歩、古民家カフェでのランチ、ティータイム
- **参加費** 男性2,800円 女性2,500円
※ 10日前からキャンセル料がかかります
- **申し込み** ①氏名、フリガナ ②年齢 ③性別 ④在住市町 ⑤携帯番号 を記載し、メールまたはQRコードから申し込んでください。

アドレス enmusubi@town.sayo.lg.jp

締め切り 11月11日⑩

※定員になり次第、締め切ります。

申し込み用
QRコード



● 集合場所・時間

[男性] 久崎地区センター 午前9時10分

[女性] ① 姫路駅南 午前8時50分

② 久崎地区センター 午前9時50分

※女性は①か②のどちらかに集合

● 農林振興課 農林土木整備室

☎ 82-0664



林業の魅力と地域の創生を

「町林業講演会」開催

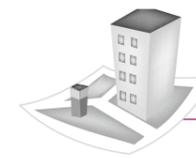
monthly information

林業

林業の魅力と地域の創生をテーマに、兵庫の木匠である石堂則本さんの林業講演会を開催します。



- **日時** 11月16日⑩
午後1時30分から
- **場所** 南光文化センター 大ホール
- **講師** 石堂則本さん
(兵庫県森林組合連合会 代表理事会長)
- **申し込み** 11月9日⑩までに、電話で次へ申し込んでください。(参加無料)
- **農林振興課 農林土木整備室**
☎ 82-0667



求む!まちづくりに挑戦する人

平成31年度採用 町職員(保健師)募集

monthly information

職員募集

平成31年4月1日以降採用予定の町職員(保健師)を募集します。町では、さまざまな課題に取り組み、明るいまちづくりに尽力できる人材を求めています。

- **採用予定日**
平成31年4月1日以降
- **試験職種と採用予定人数**
・一般行政職(初級) 保健師 1人程度
- **受験資格**
平成元年4月2日以降生まれで、保健師の資格を有する人(平成31年3月までに取得見込み含む)
- **受験手続き** 10月1日⑩から役場総務課に備え付ける申込書を、11月14日⑩までに提出してください。郵送の場合は、11月14日⑩午後5時までに届いたものに限って受け付けます。
なお、申込書は、町ホームページからもダウンロードできます。
- **試験**
[内容] 作文試験、適性検査、口述試験(個人面接)
[日時] 11月25日⑩ 午後1時から
[場所] 役場第一庁舎本館、西館
- **給与**
[給料] 初任給 168,600円
(大学卒直採用の場合)
[諸手当] 通勤手当、期末・勤勉手当など

● 総務課 総務人事室

☎ 82-2549

知りたい! 伝えたい! 地域おこし協力隊

第16回

今月号の隊員 南井里菜



佐用での出会いは、私の一生の宝です!

定住促進コーディネーターの南井です。今月で2年7か月務めた協力隊を退任することになりました。

振り返ると、自分自身と本気で向き合った時間でもありました。目標が分からず苦しいときもありましたが、多くのかたに支えてもらいました。

そんな中で次の目標ができ、『卒業』という決意ができました。佐用にきてよかったと心から思いますし、これからも「佐用での経験」を自分なりの形で発信し続けたいと思っています。

最後に、いつも活動を応援して下さった皆さん、都会ではできなかった経験や挑戦の機会を与えて下さった皆さん、本当にありがとうございます。これからもわくわくする佐用の暮らしを楽しんでくださいね! またお会いしましょう!



国民年金保険料の納付が困難な時は 保険料免除制度を利用ください

monthly information

国民年金

所得の減少や失業などの理由で保険料の納付が困難な場合、保険料の全額または一部が免除される「申請免除制度」があります。また、50歳未満の人には、保険料の納付が猶予される「納付猶予制度」があります。

●**対象** 免除等の審査は、申請者本人、配偶者、世帯主の前年の所得によって判定され、所得基準額の範囲内の人該当します。承認期間は7月から翌年6月までです。

また、申請時点の2年1カ月前の月分までさかのぼって免除を申請できます。

●万が一の時のために

保険料が未納の状態ですと障がいや死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。免除などの承認を受けていれば、当該要件の対象期間になるので、万が一のときにも安心です。

●**保険料免除・納付猶予の所得の基準**
前年の所得が次の金額内であること。

全額免除	(扶養親族等の数+1) × 35万円 + 22万円
4分の3免除	78万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額など
半額免除	118万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額など
4分の1免除	158万円 + 扶養親族等控除額 + 社会保険料控除額など
納付猶予	(扶養親族等の数+1) × 35万円 + 22万円

※免除等の割合に応じて、実際の年金受給額は減額されます。

問 住民課 年金・保険室 ☎ 82-0660



11月は児童虐待防止推進月間です いち早く知らせる勇気 つなぐ声

monthly information

子育て

児童虐待は年々増加しています。虐待は家庭環境などさまざまな要因で起こりますが、早期の発見で防げることもあります。みんなの力で虐待を未然に防ぎましょう。



「あの子は、もしかして虐待を受けているのでは？」
「子育てが辛くてつい子どもにつらくあたってしまう」と思ったら、すぐに電話してください。
相談は匿名でも受けています。秘密はかたく守られます。

児童相談所全国共通ダイヤル「**189**」

※近くの児童相談所につながります

児童虐待防止講演会 「地域で築く、子どもの笑顔！ ～みんなで守ろう！子どもの命と心～」

- 日時 11月9日(金) 午後1時30分から3時まで
- 場所 南光文化センター 大ホール
- 講師 関西福祉大学 社会福祉学部教授 佐伯文昭さん
- 申し込み 11月5日(日)までに、下記へ申し込んでください。



佐伯文昭さん

問 健康福祉課 子育て支援室 ☎ 82-0341



高齢者と子どもを対象に費用を一部助成します インフルエンザ予防接種を受けましょう

monthly information

予防接種

高齢者と、満1歳から中学3年生までの子どもが受けるインフルエンザ予防接種の費用を、町が一部助成します。

高齢者インフルエンザ予防接種

- 対象者** 町内に住所があり、次に該当する人
 - ・65歳以上
 - ・60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能障がい、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能において、自己の日常生活が極度に制限される障がいのある人

●接種期間

10月15日(日)から平成31年1月31日(日)まで

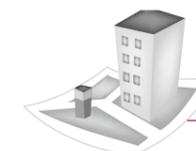
●助成対象となる医療機関

- ・町内の医療機関（医療機関へ要予約）
- ・町外の医療機関
[県内] 事前に健康福祉課、各支所で申請してください。
[県外] 入院、入所している人は対象になります。事前に健康福祉課で申請してください。
- 自己負担金** 1,300円（※接種期間中、1回の接種のみ）

任意インフルエンザ予防接種

- 対象者** 町内に住所がある、満1歳から中学3年生まで
- 接種期間** 10月15日(日)から平成31年1月31日(日)まで
- 助成対象となる医療機関** 町内の医療機関のみ（要予約）
- 助成額** 2,000円（※接種期間中、1回の接種のみ。接種費用から2,000円を差し引いた額を、医療機関で支払ってください。）

問 健康福祉課 健康福祉推進室 ☎ 82-0661



10月は里親月間です 子どもたちの「里親」になりませんか

monthly information

里親

県では、子どもたちに健やかな育ちの場を与える「里親」を募集しています。

私たちの身近には、さまざまな事情により家族と一緒に暮らすことができない子どもたちがいます。このような子どもを家庭に迎えて、温かい愛情と正しい理解をもって育てる人を「里親」といいます。

長期ではなく、週末や正月・夏休みなどに施設などで生活している子どもを一時的に預かる、週末・季節里親もあります。詳しくは次へお問い合わせください。

問 県姫路こども家庭センター ☎ 079-297-1261

ホストファミリー（里親）の募集

お正月の温かい家庭へ、短期里子を招くホストファミリー（里親）を募集します。事前に研修を受ける必要があります。

- 実施期間** 12月28日(金)から平成31年1月4日(金)まで
- 研修日時** 12月16日(日)
- 研修場所** 兵庫県龍野庁舎
- 申込締切** 11月9日(金)

問 健康福祉課 健康福祉推進室 ☎ 82-0661

「認知症になっても安心して暮らせる町」を目指して
ランとも
「RUN 伴 2018 さよう」開催
monthly information

認知症
支援

RUN 伴は、認知症の人やその家族、支援者、地域の人々が、北海道から沖縄まで1本のたすきをつないで走り、認知症への理解を深める啓発イベントです。

昨年につき、2回目の「RUN 伴」を開催します。

「佐用町大収穫祭」の中を走り、商店街の中でゴールイベントを開催します。ランナーがゴールする際には、認知症の人を支援する意味を表す「オレンジ色」のものを身につけ、声援をお願いします。

- 日時 11月3日㊤
午前11時20分から正午



昨年の「RUN 伴」ゴールイベントの様子

- 場所 中町交差点付近
(当日は歩行者天国となっています)
- 内容 RUN 伴ランナーのゴール、認知症の説明、対応についての寸劇など
- 問 高年介護課 高年介護室 ☎82-2079

個人情報のため非公開

名前 保護者 自治会

8月16日から9月15日届出分(敬称略)

お誕生おめでとう

戸籍上の漢字が表記できない場合があります

戸籍の窓口

ii人のうごき

9月15日現在()内は前月比

人口	17,044人	(-37)
男	8,152人	(-19)
女	8,892人	(-18)
世帯数	6,879戸	(-2)

出生	5人	死亡	33人
転入	19人	転出	28人

個人情報のため非公開

名前 年齢 自治会

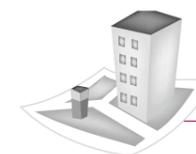
8月16日から9月15日届出分(敬称略)

お悔やみ申し上げます

町内の 秋 イベント



開催日	名称	場所や内容など
10/29月 ・30火	町小中学校 児童生徒 美術展覧会	町内小中学生の絵画や書写を展示します。 ●時間 午前10時から午後5時 (30日は午前9時から) ●場所 さよう文化情報センター ●問 上月小学校 ☎86-0029
11/3土	町大収穫祭	●時間 午前10時から午後2時まで ●場所 佐用商店街 (交通規制：午前9時から午後3時まで) ●イベント 綱引き大会、ステージイベント [キャラクターショー「仮面ライダー ジオウ」、 消防レンジャーショー(佐用消防署)、ダブル ダッチショー・体験]、農産物・特産物販売ブ ース、お菓子つかみどり、ミニ新幹線 ●同日開催 「2018 さよう文化祭」(詳細19ページ) 「いちょう祭り」(午前9時30分から 場所：イチョウ公園) 「RUN 伴 2018 さよう」(詳細29ページ) ※詳しくは新聞折込チラシをご覧ください。 ●問 商工観光課 商工振興室 ☎82-0670



消火栓を使うときは

「消火栓使用願」を提出してください

monthly information

消火栓

消火栓は水道管に直結しています。そのため、連絡なく消火栓を使用すると、周辺で水が出にくくなったり、赤水などが発生する恐れがあります。自治会や消防団などで消火訓練に消火栓を使う場合は、事前に「消火栓使用願」を提出してください。

消火栓操作時の注意

消火栓のバルブを急激に開閉すると、水圧の上下による事故や水道水のにごり、水道管の破損の原因となります。

- ①放水を開始する時
消火栓をゆっくりと開いてホースに水

を充てんし、放水状態を確認しながら、徐々に放水量を調節してください。

- ②放水を終了する時
消火栓をゆっくり閉じてください。

- 問 上下水道課 管理運営室
☎82-0481



納税

tax premium information

今月の納期

町県民税（普通徴収）
第3期分

納期限 **10月31日**（水）

口座振替日は10月31日（水）

問 税務課 町税対策室
☎82-0662

今月の納税相談日

10月26日（金）

- 受付時間 午前8時30分から午後5時
- 受付場所 税務課
災害・盗難・失業などで納期限までに町税が納められない場合、納税相談に応じます。

問 税務課 収納管理室
☎82-0662

保険料など

納期限 **10月31日**（水）

- 国民健康保険税（普通徴収）
- 後期高齢者医療保険料（普通徴収） 第4期分

問 住民課 年金・保険室
☎82-0660

- 介護保険料（普通徴収） 第4期分
- 問 高年介護課 高年介護室
☎82-2079

募集

invite information

森林作業安全講習会

- 日時 10月25日（水）
午後1時30分から
- 講師 播戸忠玄さん（林業木材製造労働災害防止協会安全管理指導専門家）
- 内容 チェンソー、刈払機の使い方とメンテナンス
- 場所 木材ステーションさよう（佐用クリーンセンター敷地内）
- 参加費 無料
- 申込締切 10月19日（金）
- 問 農林振興課 農林土木整備室
☎82-0667

生活支援サポーター養成研修

- 介護保険の「緩和した基準による訪問型サービス」事業所で、従事者として働くための研修を開催します。
- 日時 11月14日（水）、15日（木）（受講無料）
- 会場 新宮ふれあい福祉会館

- 対象者 たつの市、宍粟市、上郡町、佐用町の該当する事業所への就業希望者
- 申し込み 10月31日（水）までに、申込書を次へ持参かファクスしてください。様式は、佐用町ホームページからダウンロードできます。上郡町地域包括支援センター
☎0791-52-1152
ファクス0791-52-6015
- 問 高年介護課 高年介護室
☎82-2079

「温かい」手作り編み物を被災地に届けませんか

冬に向けて、全国の被災地に編み物を届けるボランティア活動の一環として、町高年大学手芸部では「手作りの編み物」を募集します。

自宅のできるボランティア活動です。被災地に「温かい！」を届ける活動に協力ください。

- 募集する手作り編み物 帽子、マフラー、ネックウォーマー、手袋など
- 募集期間 11月15日（水）まで
- 収集場所 生涯学習課（さよう文化情報センター）
- 問 生涯学習課 生涯学習推進室
☎82-3336

行事

event information

行政相談

- 行政に対する意見、要望に行政相談員が答えます。気軽に利用ください。
- 開催日時 10月10日（水）
午前9時から11時、午後1時から3時

- 場所 [午前] 地域福祉センター（平福）
[午後] 三河ふれあいセンター（相談無料、申し込み不要）
- 問 総務課 総務人事室
☎82-2549

上月城ふるさと祭り

- 日時 10月21日（水）
午前10時から午後3時
- 場所 上月文化会館前
- 内容 上月太鼓、上月獅子舞、けん玉などのステージ、模擬店
- 問 上月地域づくり協議会
☎86-1153（※午前のみ）

高齢者就職面接会

- 日時 11月7日（水） 午後1時45分から（予約不要）
- 会場 姫路キャッスル グランヴィリオホテル
- 内容 施設管理、警備、調理、清掃などで人材を求める播磨地域企業約50社との合同就職面接会、各種相談会
- 対象者 概ね55歳以上でハローワークに登録している求職者（履歴書持参）
- 問 ハローワーク姫路
☎079-222-4431

無料調停相談会

- 裁判所の調停委員が、民事や家事に関するトラブルや悩みごとを、調停の制度を利用して解決する手続きについての相談を、無料で受けます。
- 日時 11月10日（水） 午前10時から午後4時まで
- 場所 龍野経済交流センター（たつの市龍野町富永）
- 相談者 神戸地方裁判所 龍野支部・神戸家庭裁判所

- 龍野支部所属の調停相談員
- 問 神戸地方裁判所 龍野支部
☎0791-63-3920

ふれあいリハフェスタ in 西播磨 2018

- 日時 10月20日（土）
午前10時から午後4時
- 場所 県立西播磨総合リハビリテーションセンター
- 内容 女子プロサッカーチーム「ASハリマアルビオン」選手との交流、ダンスなどステージプログラム、車いすバスケットなどスポーツ体験、西播磨ゆるキャラサッカー、飲食・特産品販売、抽選会など
- 問 県立西播磨総合リハビリテーションセンター
☎0791-58-1050

その他

others information

「木質バイオマス燃焼機器設置補助金」を廃止します

平成31年4月から、「木質バイオマス燃焼機器（まきストーブなど）設置補助金」を廃止します。

設置を予定している人は、早めに問い合わせして下さい。



問 農林振興課 農林土木整備室
☎82-0667

兵庫県最低賃金は871円

兵庫県最低賃金が、10月1日から時間額871円（改正前は844円）に改正されました。パートタイマー、アルバイトなどすべての労働者に適用されます。

- 問 兵庫労働局 労働基準部賃金室
☎078-367-9154

緊急地震速報の試験放送

11月1日（水）午前10時ごろ、戸別受信機や屋外スピーカーから緊急地震速報の試験放送が流れます。それぞれの場所で、落ち着いて姿勢を低くし、身を守る訓練をしましょう。

- 問 企画防災課 防災対策室
☎82-0664

宝くじの購入は県内で

「ハロウィンジャンボ宝くじ」が発売されました。収益金は各都道府県の販売実績に応じて交付され、まちづくりに活用されます。宝くじは、県内の宝くじ売り場で買いましょう。



- 販売期間 10月23日（水）まで
- 抽選日 10月30日（水） 宝くじイメージキャラクター「クーちゃん」
- 問 (公財)兵庫県 市町村振興協会
☎078-322-1151

10月は「土地月間」 土地取引の届け出が必要

一定面積以上の土地取引をした場合は、契約を締結した日から2週間以内に、町を経由して県知事に届け出なければなりません。

- 届出が必要な面積
市街化区域 2,000平方メートル以上
市街化区域以外の都市計画区域 5,000平方メートル以上
都市計画区域以外の土地 10,000平方メートル以上
- 問 建設課 道路河川管理室
☎82-2019

編集後記

今号では佐用で働くことについて特集しました。◆職業や働く場所を決めるには多くの要素が絡みます。が、「どうせ佐用は田舎やし」と思う人に、せめて「佐用で働くのもありやな」と思ってほしい、と願いをこめました。◆労働を取り巻く状況は、大きく変わりつつあります。「会社が人を呼ぶ時代ではなく、人が会社を呼ぶ時代になった」。ある経営者の言葉です。◆企業は人なり。働くことは、まちの元気です。昔も今も、人と人のつながりが事業を生み、企業を動かす、ふるさとを支えていることを実感しました。◎





笑顔の

EGAO NO WA



Vol.74

生きがいデイサービス
やすらぎ

笑顔が集まる場所を守りたい



グラウンドゴルフを楽しむ参加者。前列右から2人目が代表の船引貴明さん

月2回、きらめきセンター三日月に集まる笑顔。東本郷で平成15年に始まったデイサービスに来る、高齢者の皆さんです。運営するのは東本郷の住民グループ「やすらぎ」。代表の船引貴明さんは、発足当初から運営に携わっています。

開催は月2回。集落内の高齢者10数人が集まり、昼食をはさんでおしゃべりをしながらグラウンドゴルフ、将棋やトランプなどのゲームを楽しんでいます。「介護保険のお世話にならないようにしよう」との思いで、約20人の支援者と共に月3回のペースでスタート。しかし、支援者の高齢化が進み、今では2人になりました。「福祉委員さんなどの支えもあり、来られる人の笑顔を励みに続けている。気持ちがいや

笑顔でまちを彩ろう

としていられるのも活動のおかげ」と話す船引さん自身も84歳になり、衰えも感じています。

献立から考えて作っていた昼食も、今年は弁当に変更しました。「毎回、集まるとおしゃべりと笑いが止まらないんです。それを見ると、この場所をやめるなんて簡単に言えない」と、葛藤が漏れます。

「独居のかたの、『夕方にふと、今日一日、誰ともしやべらんかったなあと思う日がある』と話す寂しそうな顔が目には焼き付いている。この場所を、引き継いでくれる人がいれば」と船引さん。笑顔を担う肩が細くなっている中、継続への道を懸命に探っていました。支援者を募集しています。くわしくは船引貴明さん ☎79・3231まで。

わが家のアイドル

きすけ 松本喜助ちゃん

毎日、大好きなランニングバイクに乗って元気に走り回っている喜助。最近では、近所のぶどう農家さんのところへ、一人でおつかいができるようになったよ。



「広報きょう」は、環境にやさしいソイ（大豆油）インキと再生紙を使用しています。今月号の印刷費は、1部約41円です。